

5. 展示紹介

番号	01	カテゴリー	IV. 島嶼型先進研究			
出展名	附属図書館×博物館の合同企画展					
部局等	附属図書館、博物館(風樹館)					
対象者	どなたでも参加できます。	定員	なし	必要時間	設定なし	
<p>附属図書館と博物館(風樹館)では、本学の学術資源である琉球・沖縄関係資料を広く県民に紹介することを目的として、合同企画展を行ってきました。今回はこれまで展示した動物や昆虫の標本、図書館資料の展示、近現代の沖縄に関連した写真パネル展示のほか、関連イベントとして開催した本学の教員による講演会の動画を上映しています。また、附属図書館の蔵書検索やデジタルアーカイブを実際にお試しいただけます。</p>						
11	30 45	附属図書館所蔵写真パネル紹介			上映コーナーにて常時上映(時間は前後することがあります)	
12	00 15 30 45	講演会ビデオ上映 伊澤雅子「イリオモテヤマネコと水の島」 (平成 29 年 12 月 17 日) 石垣市				
13	00 15 30 45	附属図書館所蔵写真パネル紹介 講演会ビデオ上映 大城學「組踊と宜野座村」 (平成 30 年 11 月 17 日) 宜野座村				
14	00 15 30 45	附属図書館所蔵写真パネル紹介 講演会ビデオ上映 豊見山和行「三鳥論」等に見る久米島の歴史」(平成 26 年 1 月 3 日) 久米島町				
15	00 15 30 45	附属図書館所蔵写真パネル紹介				
設置されているパソコンを使って博物館(風樹館)の記録映像や、附属図書館デジタルアーカイブ等をお試しできます。 ・イリオモテヤマネコをはじめとする琉球列島の動物や昆虫の鳴き声 ・伊波普猷旧蔵の「おもろこし」や「屋敷比土」など、 附属図書館所蔵の貴重書のデジタル画像						

番号	02	カテゴリー	V. 大学等情報		
出展名	琉大移動美術展				
部局等	附属図書館事務局				
対象者	どなたでも参加できます。	定員	なし	必要時間	15分程度
<p>本フェアの開催に当たり、大学内に展示されている貴重な絵画 11 点を厳選し、この度初めて「琉大移動美術展」として公開いたします。学長室に飾られている安次嶺金正の名作「バナナ」や 3 年前に修復された安谷屋正義の「塔の群れ」をはじめ、「琉大の隠れたお宝」が展示されます。また、本学美術教育担当教授による展示絵画の解説も行いますので、ぜひご参加ください。</p>					
11	30 45				展示の観覧は常時できます
12	00 15 30 45	展示作品の解説(琉球大学教育学部 教授 永津禎三)			
13	00 15 30 45	展示紹介の解説(琉球大学教育学部 教授 永津禎三)			
14	00 15 30 45	展示紹介の解説(琉球大学教育学部 教授 永津禎三)			
15	00 15 30 45	展示紹介の解説(琉球大学教育学部 教授 永津禎三)			

番号	03	カテゴリー	I. 医療・健康長寿		
出展名	救える命を救うために！誰にでもできる一次救命処置				
部局等	大学院医学研究科救急医学講座、NPO法人沖縄救急災害医療機構				
対象者	どなたでも参加できます。	定員	実技最大 15人 見学者人数制限なし	必要時間	約 60分
<p>目の前で突然人が倒れるのを目撃した時に、あなたはとっさに 119 番通報や心臓マッサージをすることができますか？心臓が止まってしまった人に対して、その場に居合わせた人が少しでも早く 119 番通報をして、救急車が到着するまで心臓マッサージをし続けることで、再び、心臓が動き始めたり、社会復帰ができる可能性が高まると言われています。 このブースでは、そのような緊急事態に何をすればよいのか、誰にでもできる一次救命処置を DVD と人形を使って練習します。途中退席も自由です。</p>					
11	30 45	成人の一次救命処置			備考 他の参加者の個人情報保護や使用する教材の著作権の問題などから、講習会の様子をスマホ等で撮影するのは遠慮ください。
12	00 15 30 45	小児の一次救命処置			
13	00 15 30 45	乳児の一次救命処置			
14	00 15 30 45	成人の一次救命処置			

番号	04-1	カテゴリー	Ⅲ. 次世代育成		
出展名	サイエンス・リーダー育成講座4-1. 「エネルギー・環境コース」～エネルギーを体感しよう！～				
部局等	教育学部 清水洋一				
対象者	どなたでも参加できます。	定員	5人	必要時間	15分
<p>「エネルギーを体感しよう！」 ・手回し発電機、ペダル式発電機及び自転車発電機で、人力発電を体感しよう～LED 電球は白熱電球に比べて、どれくらい消費電力が少ない(省エネ)でしょうか？～ ・手回し発電機でプラレール新幹線を走らせよう。 ・熱電変換モジュール(ペルチェ素子)を用いて、様々な熱を電気に変えてみよう。</p>					
11	30 45	手回し発電機、ペダル式発電機及び自転車発電機による発電実験			備考 力一杯頑張り過ぎない様にしましょう！
12	00 15 30 45	手回し発電機でプラレール新幹線を走らせよう			
13	00 15 30 45	ペルチェ素子を用いて、様々な熱を電気に変えてみよう			
14	00 15 30 45	手回し発電機、ペダル式発電機及び自転車発電機による発電実験			
15	00 15 30 45	手回し発電機、ペダル式発電機及び自転車発電機による発電実験			

5. 展示紹介

番号	04-2	カテゴリー	Ⅲ.次世代育成		
出展名	サイエンス・リーダー育成講座4-2. 『自然科学コース』～不思議な極低温の世界～				
部局等	理学部 眞榮平孝裕、辺土正人、與儀 護				
対象者	どなたでも参加できます。	定員	10人	必要時間	10分
科学(サイエンス)の面白さを知っていただくことを目的とした体験型ブースです。みなさんは、身の回りの冷たいものというと、何を思い浮かべますか？ 冷凍庫、アイスクリーム、氷、ドライアイス、いったい何℃くらいの冷たいものを体験した事がありますか？ 自然科学コースでは、-196℃の液体窒素を使って極低温の世界を体感します。極低温の世界では、日常では想像もつかない現象が起こります。このブースでは、手で触れる・葉っぱを凍らす・空気が液体になる・極低温で起こる超伝導の不思議な性質を体感します。					
11	30	液体窒素で-196℃の世界を体験しよう!			備考 希望者多数の場合は整理券を配布します。
	45				
12	00	超伝導の不思議な性質を体験しよう!			
	15				
	30	液体窒素で-196℃の世界を体験しよう!			
	45				
13	00	超伝導の不思議な性質を体験しよう!			
	15				
	30	液体窒素で-196℃の世界を体験しよう!			
	45				
14	00	超伝導の不思議な性質を体験しよう!			
	15				
	30	液体窒素で-196℃の世界を体験しよう!			
	45				
15	00	超伝導の不思議な性質を体験しよう!			
	15				
	30	液体窒素で-196℃の世界を体験しよう!			
	45				

番号	04-3	カテゴリー	Ⅲ.次世代育成		
出展名	サイエンス・リーダー育成講座4-3. 『脳科学コース』～錯覚と味覚について～				
部局等	医学部 高木博				
対象者	幼稚園児からお年寄りまで	定員	5-7人	必要時間	20-30分
人間の五感として知られている視覚と味覚の特徴について自分の体を使って体験していただきます。具体的にはいろいろなタイプの錯覚の体験と味覚地図の作成を行います。県産品を美味しくいただきながら、自分の感覚を実感していただければと思います。おもしろおかしくサイエンスを学べるブースです。					
11	30	随時受付・錯覚の体験(1)			備考 希望者多数の場合は整理券を配布します。
	45	随時受付・味覚の体験(1)			
12	00	随時受付・錯覚の体験(2)			
	15				
	30	随時受付・味覚の体験(2)			
	45				
13	00	随時受付・錯覚の体験(3)			
	15				
	30	随時受付・味覚の体験(3)			
	45				
14	00	随時受付・錯覚の体験(4)			
	15	随時受付・味覚の体験(4)			
	30				
	45	随時受付・錯覚の体験(5)			
15	00	随時受付・味覚の体験(5)			
	15				
	30	随時受付・錯覚の体験(6)			
	45	随時受付・味覚の体験(6)			

番号	05-2	カテゴリー	Ⅲ.次世代育成		
出展名	風鈴の作り方「ものづくりラボ」～ものづくりの楽しさ、不思議さを体験しよう～				
部局等	工学部技術部				
対象者	小学生高学年以上	定員	8人	必要時間	45分
鑄造(ちゅうぞう)とは、溶かした材料を型に流し込んで作成する加工方法です。ここでは鑄物砂(いものずな)の型の作り方の説明、また合金を流し込んで作った風鈴を仕上げ、組み立てします。沖縄ではあまり体験できない鑄造(ちゅうぞう)の技術を学ぶことができます。完成した風鈴は持ち帰ることができます。					
11	30	1回目受付			備考 先着順となりますのでご注意ください。
	45				
12	00	<1回目> 風鈴の作成			
	15	講師:大城成栄, 宮城紀良, 我如古将斗, 東舟道裕亮			
	30				
	45				
13	00	2回目受付			
	15				
	30	<2回目> 風鈴の作成			
	45	講師:大城成栄, 宮城紀良, 我如古将斗, 東舟道裕亮			
14	00	3回目受付			
	15	<3回目> 風鈴の作成			
	30	講師:大城成栄, 宮城紀良, 我如古将斗, 東舟道裕亮			
	45				

番号	05-3	カテゴリー	Ⅲ.次世代育成		
出展名	ものラボ実演コーナー「ものづくりラボ」～ものづくりの楽しさ、不思議さを体験しよう～				
部局等	工学部技術部				
対象者	どなたでも参加できます。	定員	なし	必要時間	設定なし
ものづくりを支援する部屋、ものラボで作った作品の展示や紹介をします。今回は自動で正確にモノを削れるCNCフライス盤の展示、3次元でモノをプリントできる3Dプリンタの実演・展示を行います。子供から大人まで、普段は見れないモノや機械を見に、是非足を運んでください。					
11	30				立休模型の体験 CNCフライス盤, 3Dプリンタの実演, 展示 講師:渡慶次高也, 名嘉秀和, 翁長竜盛
	45				
12	00				
	15				
	30				
	45				
13	00				
	15				
	30				
	45				
14	00				
	15				
	30				
	45				
15	00				
	15				
	30				
	45				

番号	04-4	カテゴリー	Ⅲ.次世代育成		
出展名	サイエンス・リーダー育成講座4-4. 『遺伝子科学コース』～DNAを取り出してみよう!～				
部局等	熱帯生物圏研究センター 高江洲義一				
対象者	小学生～高校生	定員	4人	必要時間	30分
『遺伝子科学コース』では、以下の2つの実験に参加していただけます。普段は目に見えないミクロの世界を体感することができます。(所要時間は各10～15分程度です。どちらか一つの参加も歓迎です。) 1.玉ねぎを薄切りにして染色液で染め、顕微鏡で細胞と核を観察する。 2.ブロッコリーをすりつぶして、アルコールを用いてDNAを抽出する。					
11	30	細胞観察(2名)	DNA抽出(2名)		備考 希望者多数の場合は整理券を配布します。
	45	DNA抽出	細胞観察		
12	00				
	15				
	30				
	45				
13	00				
	15				
	30				
	45				
14	00				
	15				
	30				
	45				
15	00				
	15				
	30				
	45				

番号	05-1	カテゴリー	Ⅲ.次世代育成		
出展名	ミラクル万華鏡「ものづくりラボ」～ものづくりの楽しさ、不思議さを体験しよう～				
部局等	工学部技術部				
対象者	小学生全学年	定員	8人	必要時間	45分
万華鏡という「鏡」を使って様々な色を楽しむものですね。偏光板という不思議なシートを使って作る万華鏡は鏡がなくても楽しめるミラクルな万華鏡なのです。太陽や蛍光灯の光は白く見えますが、本当は様々な色があります。「ひかり(光)はなみ(波)である」ことを遊びながら色について勉強します。完成した万華鏡は持ち帰ることができます。					
11	30	1回目受付			備考 先着順となりますのでご注意ください。
	45				
12	00	<1回目> ミラクル万華鏡の作成			
	15	講師:屋比久祐盛, 玉那覇厚雄, 廣瀬孝三郎			
	30				
	45				
13	00	2回目受付			
	15				
	30	<2回目> ミラクル万華鏡の作成			
	45	講師:勢理客勝則, 屋比久祐盛, 廣瀬孝三郎			
14	00				
	15				
	30				
	45				
15	00	3回目受付			
	15	<3回目> ミラクル万華鏡の作成			
	30	講師:勢理客勝則, 屋比久祐盛, 玉那覇厚雄			
	45				

番号	05-4	カテゴリー	Ⅲ.次世代育成		
出展名	電子工作物展示コーナー「ものづくりラボ」～ものづくりの楽しさ、不思議さを体験しよう～				
部局等	工学部技術部				
対象者	小中高生から一般	定員	なし	必要時間	設定なし
数十年前テレビやラジオには真空管が使われていました。一部のオーディオ機器には現在でも真空管が使われ人気があります。琉球大学の公開講座では5年間初心者向けに「真空管アンプの製作」を開講してきました。過去に教材として製作した真空管アンプを展示します。					
11	30				電子工作物展示 講師:長田克之, 宇座俊吉, 宇座俊吉, 山城辰雄, 安里富盛
	45				
12	00				
	15				
	30				
	45				
13	00				
	15				
	30				
	45				
14	00				
	15				
	30				
	45				
15	00				
	15				
	30				
	45				

番号	06	カテゴリー	I.医療・健康長寿		
出展名	住み慣れた地域での健康を支える人材育成				
部局等	医学部保健学科				
対象者	どなたでも参加できます。	定員	9人	必要時間	5分
保健学科では、地域で暮らす人々の健康を支えるために、学部学生から地域で暮らす人々を支えるための講義や演習を行っています。その一環として、今回のフェアでは、高齢者体験、赤ちゃん抱っこ、バイタルサイン人形、唾液ストレスチェック、血圧測定などの体験を行います。また、臨床看護師に対して、看護研究能力を向上させるため取り組みを行っており、その紹介を行っています。					
11	30				備考 軽装でお越しください。また高齢者体験の際にはシューズなどかかとのない履物での参加をお願いします。 赤ちゃん抱っこ体験、バイタルサイン人形、唾液ストレスチェック、血圧測定は随時行っています。
	45				
12	00	高齢者体験			
	15				
	30				
	45				
13	00	高齢者体験			
	15				
	30				
	45				
14	00	高齢者体験			
	15				
	30				
	45				
15	00	高齢者体験			
	15				
	30				
	45				

5. 展示紹介

番号	07	カテゴリ	I. 医療・健康長寿		
出展名	ランニング科学講座: 楽楽ランニングのすすめ & 体脂肪率と筋肉量による体型判定 (体験)				
部局等	おきなわランニング・ラボ				
対象者	どなたでも参加できます。	定員	10人程度	必要時間	30分程度
<p>走って楽しい? きつい、苦しいだけじゃない! そう思っている人が多いのでは、、、 楽なペースで走っていいんです、、、 楽しく走ってもいいんです。 NAHA マラソンには3万人、おきなわマラソンには1万人がエントリーします。 県内では年間34の大会が開催されます。 あなたも青い海と空を楽しみながら、レースにチャレンジしてみましょう!</p>					
11	30	講師紹介		備考	琉球大学2019年度公開講座「楽楽ランニングで目指せ! NAHAマラソン完走!!」募集中です。
12	45	尾尻義彦 博士 (医学) 琉球大学医学部保健学科 ランニング学会認定指導者 アミノバリューランニングクラブ in おきなわ代表			
13	00	ランニング科学講座と体組成検査の解説	体組成検査・随時	展示は常時可能です。	
13	15	講師: 尾尻義彦			
14	00	ランニング科学講座と体組成検査の解説			
14	15	講師: 尾尻義彦			
15	00	ランニング科学講座と体組成検査の解説			
15	15	講師: 尾尻義彦			

番号	08	カテゴリ	I. 医療・健康長寿		
出展名	琉大病院がんセンターがすすめる離島・へき地におけるがん医療				
部局等	医学部附属病院 がんセンター				
対象者	どなたでも参加できます。	定員	なし	1コマ時間	15分
<p>どなたでもがんと告げられたときに頭が真っ白になるような大きな衝撃を受け、動揺するのは当然のことです。離島やへき地にお住まいの方はどこで診てもらったらよいのだろう、すぐに沖縄本島の病院や東京の大きな病院に行かなくてはと焦ってしまうかもしれません。しかし多くのがん医療は、みなさんの地元の病院や診療所で行えることもかなりあります。がん医療の現状についての正確な情報、お住まいの地域で安心して質の高いがん医療が受けられることをみなさんにお伝えします。</p>					
11	30	増田センター長のプレゼン	備考	展示は常時可能です。	
11	45	講演会ビデオ上映			
12	00	増田センター長のプレゼン			
12	30	講演会ビデオ上映			
13	00	増田センター長のプレゼン			
13	30	講演会ビデオ上映			
14	00	増田センター長のプレゼン			
14	30	講演会ビデオ上映			
15	00	増田センター長のプレゼン			
15	30	講演会ビデオ上映			

番号	11	カテゴリ	I. 医療・健康長寿		
出展名	災害と医療				
部局等	医学部附属病院救急部				
対象者	幼児・小学生・中学生・高校生とその保護者	定員	15人	1コマ時間	20分
<p>沖縄県の防災マップ、避難所マップなどを通し、災害に対する意識をたかめ、日ごろから、家庭で親子で災害について考える機会を提供します。また、医学部付属病院の災害拠点病院としての取り組み、DMATの活動等災害医療への取り組み、沖縄県の現状等を、パネル展示および一般参加型のプレゼンテーション (ミニクイズ) を行います。ブースでは、災害時の医療資器材の展示も一部実施します。</p>					
11	30	災害と医療	資料展示と解説 (11時30分~16時)	展示は常時可能です。	
11	45	みんなでチャレンジ・ミニクイズ①			
12	00	災害と医療			
12	30	みんなでチャレンジ・ミニクイズ②			
13	00	災害と医療			
13	30	みんなでチャレンジ・ミニクイズ③			
14	00	災害と医療			
14	30	みんなでチャレンジ・ミニクイズ④			
15	00	災害と医療			
15	30	みんなでチャレンジ・ミニクイズ④			

※平成30年度琉球大学地域協働プロジェクト推進事業 (戦略的地域連携推進経費) 助成事業

番号	12	カテゴリ	I. 医療・健康長寿		
出展名	MESHサポートの軌跡と飛行機による離島医療支援				
部局等	琉球大学医学部附属病院 救急部、MESHサポート				
対象者	どなたでも参加できます。	定員	なし	必要時間	設定なし
<p>離島における医療格差の改善を図るため、多くの方々から支援を財源に、医療航空機を用いて離島医療支援活動に取り組むNPO法人メッシュ・サポートの活動内容と、これまでの軌跡を展示します。</p>					
11	30	パネル展示	11時30分~16時	展示は常時可能です。	
11	45	パネル展示			
12	00	パネル展示			
12	30	パネル展示			
13	00	パネル展示			
13	30	パネル展示			
14	00	パネル展示			
14	30	パネル展示			
15	00	パネル展示			
15	30	パネル展示			

番号	09	カテゴリ	I. 医療・健康長寿		
出展名	琉大病院がんセンターがすすめるがんピアサポーター養成とピアサロン活動				
部局等	医学部附属病院 がんセンター				
対象者	どなたでも参加できます。	定員	なし	必要時間	15分
<p>がん体験者によるピアサポートを行っています。「ピア」とは「仲間」という意味です。がん患者さんやご家族の方の心配ごとなどを同じ立場で聴いたり体験をお話したりする活動のことです。その養成と活動内容についてみなさんに広くお知らせします。</p>					
11	30	増田センター長のプレゼン	備考	展示は常時可能です。	
11	45	模擬相談 DVD <がんピアサポーター編これからピアサポーターをはじめよう>			
12	00	増田センター長のプレゼン			
12	30	模擬相談 DVD <がんピアサポーター編これからピアサポーターをはじめよう>			
13	00	増田センター長のプレゼン			
13	30	模擬相談 DVD <がんピアサポーター編これからピアサポーターをはじめよう>			
14	00	増田センター長のプレゼン			
14	30	模擬相談 DVD <がんピアサポーター編これからピアサポーターをはじめよう>			
15	00	増田センター長のプレゼン			
15	30	模擬相談 DVD <がんピアサポーター編これからピアサポーターをはじめよう>			

番号	10	カテゴリ	I. 医療・健康長寿		
出展名	離島地域医療に貢献する医師を育成する取り組み				
部局等	医学部 医学教育企画室				
対象者	どなたでも参加できます。	定員	18人	必要時間	30分
<p>医学部医学科の使命の一つは地域医療に貢献する医師を育成することです。この使命にたがって、3年次後期に学年全員 (約120人) が、「離島地域病院実習」として、県立北部病院、北部地区医師会病院、公立久米島病院、県立宮古病院、県立八重山病院のご協力のもとに、各自約1週間の実習を行っています。また、4~6年次の臨床実習においても、地域医療を学ぶ時期を設け、もともと「離島地域医療」に興味を持っていた学生はもちろん、興味は少なかった学生達までもが「離島地域医療」の現状を把握し、問題点を共に考えることによって興味を深めています。また卒業後、将来の沖縄県の「離島地域医療」に実際に携わる人材育成に繋がっています。その実際をブース形式で一般市民の方々にもお伝えしたいと考えています。</p>					
11	30	琉球大学医学部医学科の正規カリキュラムにおける 離島地域病院実習	備考	展示は常時可能です。	
11	45	質疑応答			
12	00	琉球大学医学部医学科の正規カリキュラムにおける 離島地域病院実習			
12	30	質疑応答			
13	00	臨床実習における地域実習等の取り組みについて			
13	30	質疑応答			
14	00	琉球大学医学部医学科の正規カリキュラムにおける 離島地域病院実習			
14	30	質疑応答			
15	00	臨床実習における地域実習等の取り組みについて			
15	30	質疑応答			

番号	13	カテゴリ	I. 医療・健康長寿		
出展名	シミュレーション教育を通じた地域貢献				
部局等	おきなわクリニカルシミュレーションセンター				
対象者	どなたでも参加できます。	定員	8人	必要時間	15分
<p>おきなわクリニカルシミュレーションセンターは、2012年に沖縄県の寄付で琉球大学医学部構内に設置されたシミュレーション教育施設です。同種の施設としては日本最大規模を誇ります。模擬環境を用いた医療者教育を通じてより高度で安全な医療を地域社会に提供して参ります。当センターの取組内容をパネル展示でご紹介します。また小中高生向け体験イベントも開催しています。</p>					
11	30	シミュレーション体験 (小中高生対象: 15分程度)	パネル展示と終日	展示は常時可能です。	
11	45	シミュレーション体験 (小中高生対象: 15分程度)			
12	00	シミュレーション体験 (小中高生対象: 15分程度)			
12	30	シミュレーション体験 (小中高生対象: 15分程度)			
13	00	シミュレーション体験 (小中高生対象: 15分程度)			
13	30	シミュレーション体験 (小中高生対象: 15分程度)			
14	00	シミュレーション体験 (小中高生対象: 15分程度)			
14	30	シミュレーション体験 (小中高生対象: 15分程度)			
15	00	シミュレーション体験 (小中高生対象: 15分程度)			
15	30	シミュレーション体験 (小中高生対象: 15分程度)			

番号	14	カテゴリ	II. 地域振興		
出展名	異文化は楽しい				
部局等	ことばと異文化を楽しむ会				
対象者	どなたでも参加できます。	定員	25人	必要時間	15分
<p>「ことばと文化」は切り離せないものです。「しまくとぅば」「日本語」「英語」もその例外ではありません。どちらのことばにも「優れている」「劣っている」ということはありません。「みんな違ってみんな良い」ということを3つの「ことばと文化」を例にとって学びます。このようにして学んで行くと、その他の「ことばと文化」への興味も広がって行きます。</p>					
11	30	発表者の自己紹介と発表の流れの説明	備考	専門用語を使わず、クイズ、画像、声を使って、楽しめるように工夫しました。	
11	45	①世界の英語 (「世界英語」) を楽しむ			
12	00	懇談			
12	15	①ことばの音を楽しむ			
12	30	懇談			
12	45	①植物の名前を楽しむ			
13	00	懇談			
13	15	②世界の英語 (「世界英語」) を楽しむ			
13	30	懇談			
13	45	②ことばの音を楽しむ			
14	00	懇談			
14	15	②植物の名前を楽しむ			
14	30	懇談			
14	45	③世界の英語 (「世界英語」) を楽しむ			
15	00	懇談			
15	15	③ことばの音を楽しむ			
15	30	懇談			
15	45	③植物の名前を楽しむ			

5. 展示紹介

5. 展示紹介

番号	15	カテゴリ	II. 地域振興	
出展名	マイコンで作るn分タイマーとIoT技術の紹介			
部局等	工学部工学科電気システム工学コース千住研究室			
対象者	小学生以上	定員	12人	必要時間 30分
<p>小型マイコンを用いた電子回路（n分タイマー）の工作を通してモノづくりの楽しみを体験できます。小学生から大人まで楽しめる電子工作教室です。</p> <p>琉球大学で建設中のスマートハウスの概要をパネル展示します。沖縄における今後のスマートハウス開発の話が聞けます。また、スマートハウスの電力モニタリングを可能とするIoT技術を実演します。さらに、沖縄県で今後開発が期待される水溶性天然ガスのパネル展示も行います。</p>				
11	30	n分タイマーの作成		
12	30	n分タイマーの作成		
13	30	n分タイマーの作成		
14	30	n分タイマーの作成		
15	30	n分タイマーの作成		



番号	16	カテゴリ	II. 地域振興	
出展名	IoTを基盤としたマンゴー生産・品質・流通管理システムの開発			
部局等	琉球大学アグリテック21(工学部・農学部のメンバー)			
対象者	小中高校生・一般・専門家	定員	20人	必要時間 30分
<p>私達のチームでは、マンゴーの安定生産を目指して、その生育環境のコントロール、と様々な観測を行うことで、マンゴーの高品質化・早期収穫・収量増を実現する、「マンゴー生産・品質・流通管理システム」を開発しました。このシステムの中心となる技術はIoT（インターネット・オブシングス（いろいろなモノがインターネットにつながる空間））であり、そのデータを解析して生産環境制御に用います。本ブースでは、このシステムをわかりやすく説明します。</p>				
11	30	パネルとスライドによる説明		
12	30	IoT機器を用いた一般の方への説明(特にセンサー等)		
13	30	パネルとスライドによる説明 IoT機器を用いた一般の方への説明(特にセンサー等)		
14	30	パネルとスライドによる説明 IoT機器を用いた一般の方への説明(特にセンサー等)		
15	30	パネルとスライドによる説明 IoT機器を用いた一般の方への説明(特にセンサー等)		

番号	17	カテゴリ	II. 地域振興	
出展名	IoT技術を用いた観光・交通の見える化			
部局等	工学部附属地域創生研究センター社会システム研究部門、東京工業大学大学院福田研究室、中央建設コンサルタント、地域未来研究所、OTSサービスマネジメント研究所、コロンブス			
対象者	研究者・メディア・行政・民間	定員	なし	必要時間 設定なし
<p>沖縄に来られた観光客はどこに行っているのでしょうか？どこを通っているのでしょうか？大規模イベントの参加者数は？Wi-Fi、Bluetooth、GPS等のIoT機器を活用し、人の動きを計測する技術を紹介いたします。さらに、エリアマーケティングや交通マネジメントに資する情報へ変換する技術等についてご紹介いたします。今まで見えなかった人の動きが見えてきます。</p>				
11	30			
12	30			
13	30			
14	30			
15	30			



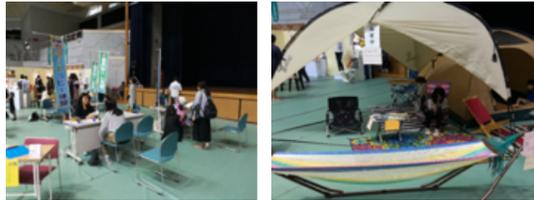
番号	18	カテゴリ	II. 地域振興	
出展名	人工知能と画像処理の先端技術がつくる未来の社会			
部局等	工学部知能情報コース・応用計算研究室(長山研究室)			
対象者	どなたでも参加できます。	定員	10人	必要時間 30分
<p>工学部知能情報コース・応用計算研究室(長山研究室)で進められている研究プロジェクトを中心に人工知能と画像処理を応用した最先端研究を紹介します。例として、①人間や自動車や自転車などの物体を識別し、ロボットの眼となる画像認識システム、②劣化画像やモザイク画像を人工知能で復元する画像処理技術等のデモを行います。また、③被災者を自動検知するレスキュードローンの研究、④犯罪発生を自動検知し自動通報するインテリジェント防犯カメラの研究等の解説ポスターを見学できます。</p>				
11	30	応用計算研究室における人工知能関連研究の解説①(長山)		
12	30	デモンストレーションとポスター見学①(興儀・上原)		
13	30	応用計算研究室における人工知能関連研究の解説②(長山)		
14	30	応用計算研究室における人工知能関連研究の解説③(長山)		
15	30	応用計算研究室における人工知能関連研究の解説④(長山)		

備考
掲示しているポスターは空き時間に自由に見学していただく構いません。

番号	19	カテゴリ	II. 地域振興	
出展名	SDGsを学ぼう!!～世界を救うカードゲーム体験～			
部局等	一般社団法人大学コンソーシアム沖縄 知的・産業クラスター支援ネットワーク強化事業			
対象者	どなたでも参加できます。	定員	12人	必要時間 30分
<p>大学コンソーシアム沖縄・琉球大学が知的産業クラスター支援ネットワーク強化事業の一環にて、2018年度に取り組んできた「SDGs」を琉球大学未来共創フェア2019内のブース出展として開催します。SDGsを学ぶためにクイズとカードゲーム「2030 SDGs」を実施します。12:00～12:30 SDGsを学ぶクイズ大会① 13:00～13:30 SDGsを学ぶクイズ大会② 14:00～16:00 カードゲーム「2030 SDGs」</p>				
11	30	SDGsを学ぶクイズ大会①		
12	30	SDGsを学ぶクイズ大会②		
13	30	SDGsを学ぶクイズ大会②		
14	30	カードゲーム「2030SDGs」		
15	30	カードゲーム「2030SDGs」		



番号	21	カテゴリ	III. 次世代育成	
出展名	次世代イノベーション人材育成～起業家予備軍のデモンストレーション出展～			
部局等	地域連携推進機構			
対象者	どなたでも参加できます。	定員	5人	必要時間 20分
<p>本ブースでは「イノベーション創出人材育成事業(沖縄県委託)」で支援する起業・創業を目指す学生・社会人等の活動状況の出展を行います。今回の出展は、キャンパスイベントの企画・運営等を行うチーム(CAMPO)のキャンパスイベントのデモンストレーションを行うほか、カラーセラピストを目指すチーム(新垣氏及びNPO法人こころひまわり)がカラーセラピーの無料セッションを予定しています。なお、参加対象は子供から大人まで対象としていますが、カラーセラピーの無料セッションについては、当日の受付の状況により参加者を締め切る予定にしています(20名～30名程度)。</p>				
11	30	CAMPO 出展		
12	30	新垣みずほ氏・NPO こころひまわり出展		
13	30	お気軽に越してください!		
14	30	出展の様子(第42回沖縄の産業まつり)		
15	30	出展の様子(第42回沖縄の産業まつり)		



5. 展示紹介

番号	20	カテゴリ	II. 地域振興	
出展名	琉球大学ブランド商品の展示販売			
部局等	地域連携推進機構			
対象者	来場者全て	定員	なし	必要時間 設定なし
<p>琉球大学では、本学の有する研究シーズ、事業アイデア等を活用し、県内企業と連携して、「琉球大学ブランド商品」を開発しています。本フェアでは、琉球大学ブランド商品の中から「琉球大学の泡盛」「琉球大学カレー」「サンラバー(化粧水)」を展示販売いたします。</p>				
11	30			
12	30			
13	30			
14	30			
15	30			



番号	22	カテゴリ	III. 次世代育成	
出展名	大学教員を地域や学校に派遣する「アドバイザースタッフ派遣事業」			
部局等	教育学部			
対象者	県内の教員および教育関係者、保護者	定員	なし	必要時間 30分
<p>教育学部の地域貢献活動や、教育学部教員が行った実践や研究の成果を、広く地域へ発信する内容となっております。3つの小講演や展示物等でご紹介いたします。</p>				
11	30	小講演:「教育学部はこんな地域貢献をしています!」-アドバイザースタッフ派遣事業- 担当:大城 賢・福田 英昭		
12	30	小講演:「地域の特性を生かした大宜味小学校との連携」 担当:土屋 善和		
13	30	小講演:「学びとケアのカリキュラムの創造 -石垣島での共同研究から-」 担当:山口 剛史		
14	30			
15	30			

5. 展示紹介

番号	23	カテゴリ	Ⅲ. 次世代育成
出展名	大人対象！小学生用プログラミング体験講座		
部局等	ITワークショップを通じた産学連携教育モデルの構築 (教育学部)		
対象者	一般(大人、大学生、高校生等)	定員	6人
		必要時間	80分
2020年度から小学校で必修化となる「プログラミング教育」、どんなことを勉強するのか大人の皆さんも気になりますか？本ブースでは、小学生用のプログラミング教材 BBC micro:bit を使って簡単なプログラミング体験を行います。講座は約80分です。小学生をお持ちの保護者の方々も、お子様と一緒にご参加ください。			
11	30		
11	45	体験① 11:45～13:05 くらいまで	備考 体験の時間以外は、常時プログラミング作品の紹介やITワークショップの様子などを見学できます。
12	00	小学校プログラミングの学習内容の簡単な説明(5-8分)と小学生用プログラミングソフトやBBCmicro:bitの操作体験(60分)	
12	30	BBC micro:bitを使った面白い工作の紹介など(15分)	
13	00		
13	15		
13	30		
13	45		
14	00		
14	15	体験② 14:15～15:35 くらいまで	
14	30	小学校プログラミングの学習内容の簡単な説明(5-8分)と小学生用プログラミングソフトやBBCmicro:bitの操作体験(60分)	
14	45	BBC micro:bitを使った面白い工作の紹介など(15分)	
15	00		
15	15		
15	30		
15	45		

※平成30年度琉球大学地域協働プロジェクト推進事業(戦略的地域連携推進経費) 助成事業

番号	25	カテゴリ	Ⅲ. 次世代育成
出展名	沖縄の星空は貴重な財産！ 沖縄の星空を活用した地域交流の取組		
部局等	スターダスト(琉球大学天文サークル)		
対象者	小中高生・一般	定員	20人
		必要時間	45分
日本の最南端の沖縄では、我が国の中で1年を通して最も多くの星を観察することができ、南天のしかも満天の星空は貴重な財産です。琉球大学天文サークル「スターダスト」は2017年度以降、県内各地で「おきなわ宇宙教室」や公開観望会を行ったり、沖縄に古くから伝わる星や星座の名前、星にまつわる民話を集めるなどの活動を行っています。また、地域の子どもたちに星空ガイドのできる人を育成すべく、2018年度からは琉球大学で「星空案内人(星のソムリエ)養成講座」を開講しています。このブースでは、このような沖縄の星空に関する地域での活動を紹介いたします。			
11	30	概要説明、宇宙旅行体験ソフト「MITAKA」実演①	備考 途中の出入りは自由です。また、質問などには随時対応します。
11	45	星座早見盤使い方教室、星座早見盤工作教室①	
12	00	天体望遠鏡組立教室、観測体験①	
12	15	概要説明、宇宙旅行体験ソフト「MITAKA」実演②	
12	30	星座早見盤使い方教室、星座早見盤工作教室②	
12	45	天体望遠鏡組立教室、観測体験②	
13	00	概要説明、宇宙旅行体験ソフト「MITAKA」実演③	
13	15	星座早見盤使い方教室、星座早見盤工作教室③	
13	30	天体望遠鏡組立教室、観測体験③	
13	45	概要説明、宇宙旅行体験ソフト「MITAKA」実演④	
14	00	星座早見盤使い方教室、星座早見盤工作教室④	
14	15	天体望遠鏡組立教室、観測体験④	
14	30	概要説明、宇宙旅行体験ソフト「MITAKA」実演⑤	
14	45	星座早見盤使い方教室、星座早見盤工作教室⑤	
15	00	天体望遠鏡組立教室、観測体験⑤	
15	15	概要説明、宇宙旅行体験ソフト「MITAKA」実演⑥	
15	30	星座早見盤使い方教室、星座早見盤工作教室⑥	
15	45	天体望遠鏡組立教室、観測体験⑥	

※平成30年度琉球大学地域協働プロジェクト推進事業(戦略的地域連携推進経費) 助成事業

番号	24	カテゴリ	Ⅲ. 次世代育成
出展名	「ともに楽しむ」取組みを通じた子どもの「向かう力」を育む教育実践(トータル支援教室)		
部局等	教職センター(発達支援教育実践室)		
対象者	一般、教員、保育士、福祉支援員	定員	15人
		必要時間	20分
やってみたくなること、関わりたくなる人、過ごしたくなる場があれば…子どもも大人もわくわく、いきいき、るんるん、楽しいことがあれば、元気が出て勇気が湧く、心がはずみ、身体が動き出す。子どもたちの気持ちが膨らむ「ともに楽しむ」取組みを通して、子どもたちのやるき「向かう力」を育む教育実践を紹介します。また、教材、教具も用意しており、「遊び」を通じた「トータル支援」の実際に触れることもできます。			
11	30	「ともに楽しむ」取組みを通じた子どもの「向かう力」を育む教育実践の映像①	
11	45		
12	00		
12	15		
12	30	「ともに楽しむ」取組みを通じた子どもの「向かう力」を育む教育実践の映像②	
12	45		
13	00		
13	15		
13	30	「ともに楽しむ」取組みを通じた子どもの「向かう力」を育む教育実践の映像③	
13	45		
14	00		
14	15		
14	30	「ともに楽しむ」取組みを通じた子どもの「向かう力」を育む教育実践の映像④	
14	45		
15	00		
15	15		
15	30	「ともに楽しむ」取組みを通じた子どもの「向かう力」を育む教育実践の映像⑤	
15	45		

※平成30年度琉球大学地域協働プロジェクト推進事業(戦略的地域連携推進経費) 助成事業

番号	26	カテゴリ	Ⅲ. 次世代育成
出展名	君にもできる！すてきなロボットの作り方		
部局等	工学部工学科(電気システム工学コース) 比嘉広樹研究室		
対象者	小学生・中学生・高校生	定員	4人
		必要時間	75分
このブースでは、モーターで動く車型ロボットを製作します。パソコンで作ったプログラムをロボットに書き込み、ロボットを動かします。プログラミングを学ぶことができます。2020年から始まる小学校プログラミング教育を一足早く体験してみませんか。			
11	30		備考 親子同伴で参加できます。プログラミング経験がない方、ぜひ体験してみてください。
11	45	1. ロボットを作ります。	
12	00	2. LEDの点滅する速さを変えて観察します。【プログラミング体験1】	
12	15	3. 障害物までの距離をセンサで測ります。【プログラミング体験2】	
12	30	4. ロボットの動きを確認します。【プログラミング体験3】	
12	45	5. 研究室で作った他のロボットを紹介します。	
13	00		
13	15	1. ロボットを作ります。	
13	30	2. LEDの点滅する速さを変えて観察します。【プログラミング体験1】	
13	45	3. 障害物までの距離をセンサで測ります。【プログラミング体験2】	
14	00	4. ロボットの動きを確認します。【プログラミング体験3】	
14	15	5. 研究室で作った他のロボットを紹介します。	
14	30		
14	45		
15	00	1. ロボットを作ります。	
15	15	2. LEDの点滅する速さを変えて観察します。【プログラミング体験1】	
15	30	3. 障害物までの距離をセンサで測ります。【プログラミング体験2】	
15	45	4. ロボットの動きを確認します。【プログラミング体験3】	
15	45	5. 研究室で作った他のロボットを紹介します。	

※平成30年度琉球大学地域協働プロジェクト推進事業(戦略的地域連携推進経費) 助成事業

番号	27	カテゴリ	Ⅲ. 次世代育成
出展名	COC+(地(知)の拠点大学による地方創生推進事業)による自治体との連携		
部局等	地域連携推進機構RCC事業部門		
対象者	自治体、企業、一般	定員	なし
		必要時間	設定なし
琉球大学ではCOC+(地(知)の拠点大学による地方創生推進事業)として「未来叶い(ミライカナイ)プロジェクト」を実施しています。県内14の自治体と地方創生に関する連携協定を締結し、地域の課題を実習テーマとして大学生が地域について学んでいます。これまでの取組みを紹介しますので、大学と地域が一緒に取組める地域の課題やアイデアを聞かせて下さい。			
11	30		COC+の取り組み紹介 (11時30分～16時)
11	45		
12	00		
12	15		
12	30		
12	45		
13	00		
13	15		
13	30		
13	45		
14	00		
14	15		
14	30		
14	45		
15	00		
15	15		
15	30		
15	45		

番号	29	カテゴリ	Ⅲ. 次世代育成
出展名	琉球大学の国際交流・日本語教育		
部局等	国際教育センター 留学生ユニット		
対象者	国際交流にご興味をお持ちの皆様	定員	なし
		必要時間	10~30分 (展示内容による)
いま、急速にグローバル化が進んでいます。琉球大学では、その社会のニーズを踏まえてグローバル教育を行っています。本ブースでは国際交流・日本語教育に焦点を当て、国際交流や地域連携の取り組みを報告します。またミニ公開講座や教材デモンストレーションにも参加していただけます。6つのプレゼンを1セットとし、同じ内容を2回ご紹介いたします。出入り自由ですので、ご興味がおありの回にぜひともお立ち寄りください。			
11	40	【1回目】ミニ公開講座(a):日本語教師の仕事とは(12:10まで)	備考 常設展示としてブース内において琉球大学の国際交流状況に関する情報をポスターやチラシで展示しています。
12	10	【1回目】留学生×日本人学生×高校生×グローバル・フェスティバル2018(12:30まで)	
12	30	【1回目】留学生と小中学校生との交流事業:国際理解教育における地域連携(12:50まで)	
12	50	【1回目】漢字の勉強っておもしろい! :漢字教材のデモンストレーション(13:10まで)	
13	10	【1回目】ミニ公開講座(b):言語研究を応用した市民性教育(13:40まで)	
13	40	【1回目】市民公開で行っている日本語教育関連の研究会や研修会について(13:50まで)	
13	50	【2回目】ミニ公開講座(a):キャリア教育・グローバル教育について(14:20まで)	
14	20	【2回目】留学生×日本人学生×高校生×グローバル・フェスティバル2018(14:40まで)	
14	40	【2回目】留学生と小中学校生との交流事業:国際理解教育における地域連携(15:00まで)	
15	0	【2回目】漢字の勉強っておもしろい! :漢字教材のデモンストレーション(15:20まで)	
15	20	【2回目】ミニ公開講座(b):言語研究を応用した言語教育・市民性教育(15:50まで)	
15	50	【2回目】市民公開で行っている日本語教育関連の研究会や研修会について(16:00まで)	
15	終了		

※平成30年度琉球大学地域協働プロジェクト推進事業(戦略的地域連携推進経費) 助成事業

5. 展示紹介

番号	28	カテゴリ	Ⅲ. 次世代育成
出展名	ちゅらプロ(地域共創型学生プロジェクト)活動紹介		
部局等	地域連携推進機構RCC事業部門		
対象者	幼児・児童向けもあります。	定員	20人
		必要時間	15分
ちゅらプロ:本学の学生が自ら地域の再生・活性化や地域課題の発見・解決等に主体的に取り組むプロジェクト			
1.ちゅらプロの概要			
2.今年度の取組:①\ごまるよん。/\「100年続く公設市場ミーティング」			
②ふしめゆ「星の民話採集プロジェクト」③AKUAH「Chikasuiプロジェクト」			
④八重瀬町のわき水に関する絵本を作りました。その読み聞かせを行います。			
11	30		ちゅらプロ概要と3グループの取り組み紹介 (11時30分～16時)
11	45	グループAKUAHによる絵本読み聞かせ①	
12	00		
12	15		
12	30	グループAKUAHによる絵本読み聞かせ②	
12	45		
13	00		
13	15		
13	30	グループAKUAHによる絵本読み聞かせ③	
13	45		
14	00		
14	15		
14	30		
14	45		
15	00		
15	15		
15	30		
15	45		

番号	30	カテゴリ	Ⅲ. 次世代育成
出展名	琉大ハカセ塾/琉大カガク院/琉球ガールズ 体験授業		
部局等	グローバル教育支援機構(琉大ハカセ塾/琉大カガク院/サイエンスプロジェクト for 琉球ガールズ)		
対象者	小中高生・教育関係者	定員	8人
		必要時間	30分
琉球大学では、以下のような理系教育プロジェクトを行っています。			
・琉大ハカセ塾(小中学生向け)			
・琉大カガク院(高校生向け)			
・サイエンスプロジェクト for 琉球ガールズ(理系女子向け)			
これら教育プロジェクトの一部の授業内容の例(タイムテーブル参照)を体験していただけます。			
11	30		備考 常設展示としてブース内において琉球大学の国際交流状況に関する情報をポスターやチラシで展示しています。
11	45	11:40-12:10 単極モーターを作ろう	
12	00		
12	15		
12	30	12:30-13:00 瞬間冷却剤を作ろう	
12	45		
13	00		
13	15		
13	30	13:20-13:50 ブラックホールと写真を撮ろう	
13	45		
14	00		
14	15		
14	30	14:10-14:40 人工クラを作ろう	
14	45		
15	00		
15	15	15:00-15:30 昆虫の行動について調べてみよう	
15	30		
15	45		

※平成30年度琉球大学地域協働プロジェクト推進事業(戦略的地域連携推進経費) 助成事業

5. 展示紹介

番号	39	カテゴリー	I. 医療・健康長寿
出展名	蚊媒介感染症から考えるシズンサイエンスの可能性		
部局等	チームがじゃん (代表 斉藤美加 琉球大学医学研究科)		
<p>世界で、最も人を殺す動物とは？答えは、蚊(がじゃん)です。毎年、世界では蚊が運ぶ病気によって多くの方が亡くなっています。蚊が媒介する病気にならない安全な地域づくりを目指し、昨年宜野座村松田区の子供達が松田ガジャンサイエンスクラブ (GSC) を結成し、琉球大学有志と一緒に蚊やボウフラの市民調査を行いました。</p> <p>本フェアでは、13:00 から GSC の子供達による研究発表を行います。頑張った成果を是非聞きに来てください。</p>			

※平成30年度琉球大学地域協働プロジェクト推進事業（戦略的地域連携推進経費）助成事業

番号	41	カテゴリー	II. 地域振興
出展名	琉球大学認定スタートアップ企業 「株式会社ジェクタス・イノベーターズ」		
部局等	株式会社ジェクタス・イノベーターズ (代表取締役：新川 武 (熱帯生物圏研究センター 教授))		
<p>株式会社ジェクタス・イノベーターズは、琉球大学から正式に認定された感染症ワクチン開発を進める企業で、主に家畜のワクチン開発に取り組んでいます。弊社のワクチン開発成功例第1号は、浮腫病（腸管出血性大腸菌の志賀毒素が原因となる致死的な豚の病気）に対するワクチンですが、その他にも豚、鶏、魚などのウイルス性・細菌性感染症ワクチン開発を進めています。また、犬や猫などの感染症診断技術開発にも取り組んでいます。</p>			

番号	43	カテゴリー	III. 次世代育成
出展名	沖縄県における不登校児童の課題分析と 支援者ネットワークの構築		
部局等	国際地域創造学部 屋宜智恵美、グローバル教育支援機構障がい学生支援室 金城志麻、人文社会科学部 上江洲優子、研究推進機構研究企画室 高橋そよ		
<p>沖縄は全国でも特に不登校の児童・生徒が多いという地域課題を抱えています。このプロジェクトでは、不登校を取り巻く実態や支援の現状を明らかにし、支援策を検討しています。今日は琉球新報との合同アンケート調査や、学生と一緒に実施した不登校児童生徒を招いての琉大探検ツアーなどをポスター発表として報告します。この問題に対して、わたしたち一人一人に何ができるのかを、皆さんと一緒に考えたいと思います。</p>			

※平成30年度琉球大学地域協働プロジェクト推進事業（戦略的地域連携推進経費）助成事業

番号	45	カテゴリー	IV. 島嶼型先進研究
出展名	研究基盤センター紹介		
部局等	研究基盤センター		
<p>研究基盤センター機器分析施設ではさまざまな分析装置が稼働しており、学外からの依頼分析や学外利用者が装置を直接利用できる制度もあります。また、一般参加可能な分析に関するセミナーも実施しています。極低温施設では小中高校等が教育目的で液体窒素を利用する際、利用責任者への教育を実施し、液体窒素を供給するとともに演示実験のアイデア提供等も行っています。その他、施設見学や職場体験学習も受け入れています。</p>			

番号	40	カテゴリー	II. 地域振興
出展名	地域農業振興を支える作物保護ネットワーク		
部局等	農学部 関根健太郎 (沖縄作物保護ネットワーク準備室)		
<p>沖縄の農作物は他県にない魅力がありますが、特有の病害虫の発生や農業従事者不足など多くの課題があります。沖縄県内関係研究機関の力を結集してこれを解決するために、研究者の情報交換ネットワーク「沖縄作物保護ネットワーク」を作っています。琉球大学と県や国の研究機関との連携による病害防除研究や、自治体や生産者組合と連携した伝統的作物の持続的生産に向けた栽培管理方法の研究などの地域貢献研究の実例を紹介しします。</p>			

※平成30年度琉球大学地域協働プロジェクト推進事業（戦略的地域連携推進経費）助成事業

番号	42	カテゴリー	III. 次世代育成
出展名	未来を創るチカラを育む起業家教育		
部局等	国際地域創造学部 大角研究室 (代表:大角玉樹)		
<p>これであなたも起業博士。難しい講義を受けなくても、世界の潮流となっている起業家教育の魅力とイノベーションの重要性があつという間に理解できます。沖縄 21 世紀ビジョンに描かれた平和で豊かな未来を実現するためには、経済や社会をより良くするイノベーションとその担い手である起業家育成が不可欠です。ポスターのタイトル横に掲載した QR コードから、未来共創フェア当日限定の貴重な情報にアクセスすることができます。</p>			

※平成30年度琉球大学地域協働プロジェクト推進事業（戦略的地域連携推進経費）助成事業

番号	44	カテゴリー	IV. 島嶼型先進研究
出展名	熱帯・亜熱帯生命科学研究の最前線		
部局等	熱帯生物圏研究センター		
<p>地球上の個性豊かな生き物たち（動物・植物・微生物）は、いつも他の生き物と関わり、つながって生きています。熱帯生物圏研究センターでは、この「つながり」から生命のなぞを解き明かす研究を進めています。今回は「セミと共生する微生物」・「ヒトに病気をもたらす微生物」という二つの「つながり」を紹介します。ある時は互いに助け合い、またある時は互いの生死をかけて熱く戦う、そんな「つながり」から見えてくるのは！？</p>			

総展示数 45 (ブース展示 38、パネル展示 7)

- I. 医療・健康長寿 ～沖縄の健康・長寿をリードします～ 10
- II. 地域振興 ～沖縄の地域・産業をサポートします～ 9
- III. 次世代育成 ～沖縄の未来をプロデュースします～ 15
- IV. 島嶼型先進研究 ～沖縄と世界をリンクします～ 5
- V. 大学等情報 ～過去・現在・未来～ 6

平成 30 年度琉球大学地域協働プロジェクト推進事業
(戦略的地域連携推進経費) 助成事業 10